

USPTO 新副長官に Laura A. Peter 氏が就任

2018 年 11 月 12 日

JETRO NY 知的財産部

柳澤、笠原

米国特許商標庁（USPTO）は 11 月 6 日、Wilbur Ross 商務長官名で、Laura A. Peter 氏が商務省知財担当副次官兼 USPTO 副長官に任命され、11 月 13 日より同ポストに就任することを発表した¹。

Peter 氏は、コーネル大学でインダストリアル・エンジニアリングの学士号を、シカゴ大学で公共政策の修士号をそれぞれ取得し、さらにサンタクララ大学ロースクール、及びキングス・カレッジ・ロンドン法学部でも学位を取得。その後、Townsend, Townsend and Crew（現 Kilpatrick Townsend & Stockton LLP）において商取引及び知的財産訴訟の弁護士としてキャリアを開始し、知的財産法に関する 20 年以上の経験を有する。

過去、Foundry Networks 社の知的財産担当弁護士、Immersion Corporation 社の Vice President 及び General counsel を務めた経験を持ち、直近では、情報セキュリティ企業の A10 Networks 社において Deputy general counsel を務め、知的財産権やライセンスなどに関する国際的な問題を担当した。

<Andrei Iancu 長官コメント>

Peter 氏が副長官として USPTO に参加することを非常に楽しみにしている。彼女の思慮深さ、ビジネスセンス、今日の経済において知的財産が果たす重要な役割に対する深い理解は、USPTO と知的財産コミュニティにとって非常に貴重なものになるであろう。

<Laura A. Peter 新副長官コメント>

知的財産権問題が国内および国際問題の最前線にある時に、USPTO 副長官に選ばれたことは光栄。アメリカ経済の至宝である知的財産制度をより善いものにする

¹ <https://www.uspto.gov/about-us/news-updates/secretary-commerce-wilbur-ross-announces-laura-peter-deputy-director-united>

るために、Iancu 長官と USPTO の職員約 13,000 人と一緒に働くことを楽しみにしている。

(以上)